

学校通信

ひがしやま 第48号

発行日 令和7年12月2日(火曜日)
発行者 別府市立東山幼稚園
別府市立東山小学校
別府市立東山中学校
校(園)長 谷川 芳明

○文化祭の参加状況

・11月22日土曜日に開催した文化祭につきましては、ご協力、ありがとうございました。
参加者115名の内訳につきましては、保護者の方が68.7%、地域の方が5.2%、卒業生が6.1%、来賓及び講師の方が9.6%、その他が10.4%でした。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

○命の授業について 12/1

・おおいた動物愛護センターの別木達彦先生と保護犬のエルさん(13歳)が飼い主さんと来校。小学生対象に命の授業を開催しました。

ホールで3時間目と4時間目に、二つのグループに分かれて、愛護センターの活動や保護活動の現状の説明、その後、エルさんが、子どもたちの中を回りました。子どもたちは体や頭を撫でたりし、触れ合いました。動物と生活をともにすることの責任の重さを聞いた子どもたちの感想からは、命の暖かさや生を感じることができていたようです。翌日の全校朝会で、命の授業に触れて、命の大切さについて、お話をしました。



★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

○別府まるごと ひと・まち社会見学会 11/30

・「ひとまもり・まちまもり協議会」は、地域づくりを目的として、エリアごとに協議会が設立され、地域の課題に取り組んでいます。しいたけ狩りや芋ほりだけではありません。市報等でも紹介されていましたが、今回、地域のことや協議会の活動を知つもらうことを目的として、地域内の「社会見学会」が実施されました。「鶴見・南立石・東山ひとまち協議会」の見学先は、杉乃井ホテル、ガレリア御堂原 RESORT SEKIYA、有限会社「かぼす本家」などで、各回20名まででした。私は、杉乃井ホテルの見学に参加しました。参加者は子どもさんも含めて20名でした。

今年開業した星館や景観重視の宙館など、特徴など説明していただいた杉乃井ホテルの職員さんからは、中学校の職場体験などにも、協力したいとおっしゃっていました。

